

委託事業実施内容報告書

平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 保見ヶ丘ラテンアメリカセンター

1 事業の趣旨・目的

5月から10月にかけて、土曜日、日曜日の午前に2時間の日本語授業を30回行う。10月から翌年3月にかけて、土曜日、日曜日の午前に2時間の日本語授業を30回行う。5月から10月にかけて、火曜日、木曜日の18時30分から2時間の日本語授業を30回行う。以上により外国人の介護現場等における日本語能力、コミュニケーション能力を高める。

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
5月23日	保見ヶ丘ラテンアメリカセンター	野元弘幸 山崎亜土 佐久間由隆 森田薫 ジョゼリア・ロンガット 河合真平	議長選出 事業の概要	18時開始。、全員の氏名、立場などを確認後、運営委員会の委員長として全員一致で野元を選出。 事業の概要、目的、スケジュールなどについて再説明、再確認。 19時休憩後再開。 全員による情報交換。 介護職を希望しない受講生への対応など。 20時10分閉会。
10月17日	保見ヶ丘ラテンアメリカセンター	野元弘幸 山崎亜土 佐久間由隆 森田薫 ジョゼリア・ロンガット 河合真平	中間報告	18時開始。終了した2教室の状況を報告。 後期の「教室使用料」について。 講師の変更の可能性について。 今後のスケジュールなど。 20時閉会。

3月16日	保見ヶ丘ラテンアメリカセンター	野元弘幸 佐久間由隆 森田薫 ジョゼリア・ロンガット 河合真平	総括	18時開会。 終了報告。講師の変更について。授業の内容について。予算の使途について。 20時閉会。
-------	-----------------	---	----	---

【写真】



3 日本語教室の開催について

① 講座名

ほみがおか かいごの 日本語 ぼんじーあ 春

ほみがおか かいごの 日本語 ぼんじーあ 秋

保見ヶ丘 かいごの 日本語 ぼあのいち

② 開催場所

豊田市保見ヶ丘 5-1 保見ヶ丘ラテンアメリカセンター

③ 学習目標

介護職従事者としての能力を高めるための日本語教室

④ 使用した教材・リソース

専門日本語入門 場面から学ぶ介護の日本語【本冊】、専門日本語入門 場面から学ぶ介護の日本語【教師用引き】、外国人と日本人医師の臨床会話集4 ポルトガル語編、外

国人と日本人医師の臨床会話集5 スペイン語編、介護の日本語日本フィリピンボランティア協会、小学館現代日葡辞典<コンパクト版>、現代ポルトガル語辞典、現代日葡辞典、みんなの日本語—初級1翻訳・文法解説 スペイン語版、みんなの日本語 初級2翻訳・文法解説 スペイン語版、みんなの日本語—初級1翻訳・文法解説 ポルトガル語版、みんなの日本語初級2 翻訳・文法解説 ポルトガル語版、みんなの日本語 中級1翻訳・文法解説 ポルトガル語版、みんなの日本語初級1漢字 ポルトガル語版、日本語漢字入門（ポルトガル語版）、日本語漢字入門（英語版）、ポルトガル語版（新日本語の基礎—漢字練習帳）、新日本語の基礎 漢字練習帳2ポルトガル語版、スペイン語版（新日本語の基礎—漢字練習帳）、新日本語の基礎 漢字練習帳2スペイン語版、和西辞典、外国人のための看護・介護用語集—日本語でケアナビ 英語版、介護スタッフのための声かけ表現集、早引き介護記録の書き方&文例ハンドブック、よくわかる介護記録の書き方 第2版、完全図解 新しい介護（学術図書メディカル）、新しい介護基本の「き」、介護専門職のための声かけ・応答ハンドブック、ホームヘルパー110番、すぐわかる介護

⑤ 受講者の募集方法

豊田市保見団地内の全戸へチラシを配布。瀬戸市菱野台団地の商店街でチラシ配布。
 介護教室主催団体の受講生へ電話勧誘。

⑥ 受講者の総数 43 人

（出身・国籍別内訳：ブラジル人 32人，ペルー人 8人，ウルグアイ人 1人，
 中国人 1人，フィリピン人1人）

⑦ 開催時間数(回数) 180 時間 (全 90 回)

⑧ 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語（人）	教授者・補助者人数	内容 （詳細は【別添】授業プログラム—覧）
1	5月21日 10:00-12:00	2時間	10人	ブラジル国・ポルトガル語（7人） ペルー国・スペイン語（3人）	教授者1人 補助者1人	自己紹介など
2	5月22日 10:00-12:00	2時間	10人	ブラジル国・ポルトガル語（7人） ペルー国・スペイン語（3人）	教授者1人 補助者1人	自己紹介復習 ひらがな導入など

3	5月24日 18:30-20:30	2時間	12人	ブラジル国・ポルトガル語 (9人) ペルー国・スペイン語 (3人)	教授者1人 補助者1人	自己紹介など
4	5月26日 18:30-20:30	2時間	12人	ブラジル国・ポルトガル語 (9人) ペルー国・スペイン語 (3人)	教授者1人 補助者1人	動詞のていねい体とふつう体についてなど
5	5月28日 10:00-12:00	2時間	9人	ブラジル国・ポルトガル語 (6人) ペルー国・スペイン語 (3人)	教授者1人 補助者1人	介護職など職業についての語彙。
6	5月31日 18:30-20:30	2時間	7人	ブラジル国・ポルトガル語 (6人) ペルー国・スペイン語 (1人)	教授者1人	動詞グループ分け。介護の動詞。
7	6月2日 18:30-20:30	2時間	7人	ブラジル国・ポルトガル語 (6人) ペルー国・スペイン語 (1人)	教授者1人 補助者1人	助詞の確認など
8	6月4日 10:00-12:00	2時間	8人	ブラジル国・ポルトガル語 (6人) ペルー国・スペイン語 (2人)	教授者1人 補助者1人	身体部位の語彙など
9	6月7日 18:30-20:30	2時間	7人	ブラジル国・ポルトガル語 (6人) ペルー国・スペイン語 (1人)	教授者1人 補助者1人	動詞2体の復習。て形など
10	6月9日 18:30-20:30	2時間	5人	ブラジル国・ポルトガル語 (5人)	教授者1人 補助者1人	～てくださいの練習
11	6月11日 10:00-12:00	2時間	5人	ブラジル国・ポルトガル語 (4人) ペルー国・スペイン語 (1人)	教授者1人 補助者1人	拗音の確認。
12	6月12日 10:00-12:00	2時間	8人	ブラジル国・ポルトガル語 (6人)	教授者1人 補助者1人	数字練習

				ペルー国・スペイン語 (2人)		
13	6月14日 18:30-20:30	2時間	8人	ブラジル国・ポルトガル語 (7人) ペルー国・スペイン語 (1人)	教授者1人 補助者1人	「へ」「に」の 使い分けなど
14	6月18日 10:00-12:00	2時間	6人	ブラジル国・ポルトガル語 (5人) ペルー国・スペイン語 (1人)	教授者1人 補助者1人	「こそあど」 の練習など
15	6月19日 10:00-12:00	2時間	4人	ブラジル国・ポルトガル語 (4人)	教授者1人 補助者1人	カタカナ、年 齢の問いかた など
16	6月21日 18:30-20:30	2時間	4人	ブラジル国・ポルトガル語 (4人)	教授者1人 補助者1人	～てもいいで すかなどの使 い方
17	6月23日 18:30-20:30	2時間	8人	ブラジル国・ポルトガル語 (7人) ペルー国・スペイン語 (1人)	教授者1人	～てもいいで すなどの使 い方
18	6月25日 10:00-12:00	2時間	4人	ブラジル国・ポルトガル語 (4人)	教授者1人 補助者1人	ひらがなデク テーションな ど
19	6月26日 10:00-12:00	2時間	6人	ブラジル国・ポルトガル語 (5人) ペルー国・スペイン語 (1人)	教授者1人 補助者1人	時間、曜日な どの言いかた
20	6月28日 18:30-20:30	2時間	6人	ブラジル国・ポルトガル語 (5人) ペルー国・スペイン語 (1人)	教授者1人	介護の仕事の 動詞と名詞
21	7月2日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語 (3人)	教授者1人 補助者1人	ます形の肯定 と否定
22	7月5日 18:30-20:30	2時間	6人	ブラジル国・ポルトガル語 (5人) ペルー国・スペイン語	教授者1人	病院の語彙な ど

				(1人)		
23	7月7日 18:30-20:30	2時間	6人	ブラジル国・ポルトガル語 (5人) ペルー国・スペイン語 (1人)	教授者1人	病院などの「～てはいけません」
24	7月9日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語 (3人)	教授者1人 補助者1人	カタカナデクテーション
25	7月10日 10:00-12:00	2時間	5人	ブラジル国・ポルトガル語 (5人)	教授者1人 補助者1人	カレンダー、動詞、肯定、否定、過去等
26	7月12日 18:30-20:30	2時間	2人	ブラジル国・ポルトガル語 (2人)	教授者1人	「てもいいですか」「てはいけません」
27	7月14日 18:30-20:30	2時間	6人	ブラジル国・ポルトガル語 (5人) ペルー国・スペイン語 (1人)	教授者1人	「てもいいです」
28	7月19日 18:30-20:30	2時間	5人	ブラジル国・ポルトガル語 (4人) ペルー国・スペイン語 (1人)	教授者1人	「～ています」など
29	7月23日 10:00-12:00	2時間	2人	ブラジル国・ポルトガル語 (2人)	教授者1人 補助者1人	ひらがなカタカナ習熟度チェック
30	7月24日 10:00-12:00	2時間	2人	ブラジル国・ポルトガル語 (2人)	教授者1人 補助者1人	食べ物の名前
31	7月26日 18:30-20:30	2時間	6人	ブラジル国・ポルトガル語 (5人) ペルー国・スペイン語 (1人)	教授者1人	介護場面の「～ています」
32	7月30日 10:00-12:00	2時間	2人	ブラジル国・ポルトガル語 (2人)	教授者1人 補助者1人	初級者向け名詞
33	7月31日 10:00-12:00	2時間	4人	ブラジル国・ポルトガル語 (4人)	教授者1人 補助者1人	数詞と動詞
34	8月2日 18:30-20:30	2時間	5人	ブラジル国・ポルトガル語 (5人)	教授者1人	介護場面の「～ています」

						つづき。
35	8月4日 18:30-20:30	2時間	2人	ブラジル国・ポルトガル語 (2人)	教授者1人	介護現場の動詞
36	8月7日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語 (3人)	教授者1人 補助者1人	疑問詞
37	8月9日 18:30-20:30	2時間	4人	ブラジル国・ポルトガル語 (4人)	教授者1人 補助者1人	介護現場の動詞つづき
38	8月21日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語 (3人)	教授者1人 補助者1人	体の部位～が痛いです
39	8月23日 18:30-20:30	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語 (3人)	教授者1人 補助者1人	介護現場の「～ないてください」
40	8月25日 18:30-20:30	2時間	4人	ブラジル国・ポルトガル語 (4人)	教授者1人	て形、ない形復習
41	8月27日 10:00-12:00	2時間	2人	ブラジル国・ポルトガル語 (2人)	教授者1人 補助者1人	新規参加者など自己紹介
42	8月28日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語 (3人)	教授者1人 補助者1人	体の部位、病気の症状の言いかた
43	8月30日 18:30-20:30	2時間	4人	ブラジル国・ポルトガル語 (4人)	教授者1人	介護現場の「～ないてください」復習
44	9月1日 18:30-20:30	2時間	4人	ブラジル国・ポルトガル語 (4人)	教授者1人	介護の仕事について質疑応答
45	9月4日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語 (3人)	教授者1人 補助者1人	あげもらい動詞
46	9月6日 18:30-20:30	2時間	4人	ブラジル国・ポルトガル語 (4人)	教授者1人	「～なければなりません」
47	9月10日 10:00-12:00	2時間	2人	ブラジル国・ポルトガル語 (2人)	教授者1人 補助者1人	体の不調を訴える表現
48	9月11日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語 (3人)	教授者1人 補助者1人	医者と患者会話など
49	9月13日 18:30-20:30	2時間	4人	ブラジル国・ポルトガル語 (4人)	教授者1人	省略や音の変化について
50	9月17日	2時間	2人	ブラジル国・ポルトガ	教授者1人	形容詞など

	10:00-12:00			ル語 (2人)	補助者1人	
51	9月18日 10:00-12:00	2時間	2人	ブラジル国・ポルトガル語 (2人)	教授者1人 補助者1人	介護施設の案内図
52	9月20日 18:30-20:30	2時間	0人	ブラジル国・ポルトガル語 (人)	教授者1人	授業準備
53	9月25日 10:00-12:00	2時間	2人	ブラジル国・ポルトガル語 (2人)	教授者1人 補助者1人	家族の紹介
54	9月27日 18:30-20:30	2時間	2人	ブラジル国・ポルトガル語 (2人)	教授者1人	て形の表現。 許可と義務、必要性について
55	10月1日 10:00-12:00	2時間	1人	ブラジル国・ポルトガル語 (1人)	教授者1人 補助者1人	着脱動詞など
56	10月2日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語 (3人)	教授者1人 補助者1人	「くなる」「になる」の表現
57	10月4日 18:30-20:30	2時間	4人	ブラジル国・ポルトガル語 (3人) 中国・中国語 (1人)	教授者1人	不必要の表現
58	10月6日 18:30-20:30	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語 (3人)	教授者1人	病気の症状など
59	10月9日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語 (2人) 中国・中国語 (1人)	教授者1人 補助者1人	日本の歌
60	10月11日 18:30-20:30	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語 (3人)	教授者1人	形容詞復習
61	10月29日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語 (3人)	教授者1人 補助者1人	自己紹介など
62	10月30日 10:00-12:00	2時間	6人	ブラジル国・ポルトガル語 (4人) ペルー国・スペイン語 (1人) 中国・中国語 (1人)	教授者1人 補助者1人	ひらがなカタカナ練習
63	11月6日 10:00-12:00	2時間	6人	ブラジル国・ポルトガル語 (4人) ペルー国・スペイン語 (1人) 中国・中国語 (1人)	教授者1人 補助者1人	あいさつ練習

64	11月12日 10:00-12:00	2時間	0人	ブラジル国・ポルトガル語(人)	教授者1人 補助者1人	次回授業の準備
65	11月13日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語(2人) 中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者1人	名詞文、住所の漢字
66	11月20日 10:00-12:00	2時間	4人	ブラジル国・ポルトガル語(3人) 中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者1人	介護実習時のあいさつ
67	11月26日 10:00-12:00	2時間	0人	ブラジル国・ポルトガル語(人)	教授者1人 補助者1人	授業準備
68	11月27日 10:00-12:00	2時間	4人	ブラジル国・ポルトガル語(2人) 中国・中国語(1人) ウルグアイ国・スペイン語(1人)	教授者1人 補助者1人	あいさつ、会話基礎
69	12月3日 10:00-12:00	2時間	0人	ブラジル国・ポルトガル語(人)	教授者1人 補助者1人	授業準備
70	12月11日 10:00-12:00	2時間	2人	中国・中国語(1人) ウルグアイ国・スペイン語(1人)	教授者1人 補助者1人	指示代名詞など
71	12月17日 10:00-12:00	2時間	0人	ブラジル国・ポルトガル語(人)	教授者1人 補助者1人	授業準備
72	12月18日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語(1人) 中国・中国語(1人) ウルグアイ国・スペイン語(1人)	教授者1人 補助者1人	店での会話
73	12月24日 10:00-12:00	2時間	1人	ウルグアイ国・スペイン語(1人)	教授者1人 補助者1人	時間の表現
74	12月25日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語(1人) 中国・中国語(1人) ウルグアイ国・スペイン語(1人)	教授者1人 補助者1人	動詞、過去、否定など
75	1月7日 10:00-12:00	2時間	6人	ブラジル国・ポルトガル語(4人)	教授者1人 補助者1人	介護職の基礎知識

				ペルー国・スペイン語 (1人) フィリピン国・英語(1 人)		
76	1月8日 10:00-12:00	2時間	2人	中国・中国語(1人) ウルグアイ国・スペイ ン語(1人)	教授者1人 補助者1人	動詞、人数の 表現
77	1月14日 10:00-12:00	2時間	5人	ブラジル国・ポルトガ ル語(3人) ペルー国・スペイン語 (1人) フィリピン国・英語(1 人)	教授者1人 補助者1人	記録の書き方
78	1月15日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガ ル語(1人) 中国・中国語(1人) ウルグアイ国・スペイ ン語(1人)	教授者1人 補助者1人	電話、地図の 説明
79	1月21日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガ ル語(2人) フィリピン国・英語(1 人)	教授者1人 補助者1人	記録の練習、 事例、トイレで 発見
80	1月28日 10:00-12:00	2時間	5人	ブラジル国・ポルトガ ル語(4人) フィリピン国・英語(1 人)	教授者1人 補助者1人	移乗時の転倒
81	1月29日 10:00-12:00	2時間	2人	中国・中国語(1人) ウルグアイ国・スペイ ン語(1人)	教授者1人 補助者1人	地震につい て。動詞、過去
82	2月4日 10:00-12:00	2時間	4人	ブラジル国・ポルトガ ル語(3人) フィリピン国・英語(1 人)	教授者1人 補助者1人	記録練習、施 設事例、音楽会 への参加
83	2月5日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガ ル語(1人) 中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者1人	生活の動詞、 非過去、過去

				ウルグアイ国・スペイン語(1人)		
84	2月11日 10:00-12:00	2時間	5人	ブラジル国・ポルトガル語(3人) ペルー国・スペイン語(1人) フィリピン国・英語(1人)	教授者1人 補助者1人	記録の練習、事例、配食の遅れ
85	2月12日 10:00-12:00	2時間	3人	ブラジル国・ポルトガル語(1人) 中国・中国語(1人) ウルグアイ国・スペイン語(1人)	教授者1人 補助者1人	日常生活の動詞変換練習
86	2月18日 10:00-12:00	2時間	6人	ブラジル国・ポルトガル語(4人) ペルー国・スペイン語(1人) フィリピン国・英語(1人)	教授者1人	記録の練習事例、薬の飲み残し
87	2月19日 10:00-12:00	2時間	2人	中国・中国語(1人) ウルグアイ国・スペイン語(1人)	教授者1人 補助者1人	体の部位の語彙など
88	2月25日 10:00-12:00	2時間	5人	ブラジル国・ポルトガル語(4人) フィリピン国・英語(1人)	教授者1人 補助者1人	記録の練習、事例、発熱
89	2月26日 10:00-12:00	2時間	1人	ウルグアイ国・スペイン語(1人)	教授者1人 補助者1人	感覚の表現、薬の語彙
90	3月3日 10:00-12:00	2時間	1人	ブラジル国・ポルトガル語(1人)	教授者1人	記録の練習、誘導

⑨ 特徴的な授業風景(2~3回分)

授業内容(1月7日)

ヘルパー講座における、「訪問介護サービス概論」分野より独自に作成した問題を読み、理解し、回答する作業を行う。

※問題文例:ホームヘルプサービスの業務内容は基本的に「身体介護」「相談・助言」の二つに分けられる。

介護職従事者グループはほぼ正確に意味を把握する。ヘルパー講座修了生でも多職種従事者グループのうち日本語能力の劣る者は、ほぼすべての漢語について不明である。解答については全員不正解、または不明。

意味を把握しても「生活援助」という既習の語彙についてはヒントなしでは思いつかない。訪問介護に従事し、実際に生活援助をしている者のみ、語彙を覚えていたが、施設では援助の分野の区別がないため、介護保険制度における区別そのものを忘れている。

訪問介護で働いている学習者に「〇〇さんは、利用者さんのうちに訪問します」「なにをしますか」など質問。

「お風呂に入れますか」「入ってもらいますか」「入っていただきますか」など既習の文法確認しながら質問。

「身体介護」をしていないことを確認。

「業務確認書」(拡大し、振り仮名つき)を提示、配布し、「生活援助」の欄を確認。

「生活援助」の業務を音読してもらう。

上記音読内容の意味についてはほとんどすべての語彙につき全員把握。

以下の8問で読解、語彙の確認を続ける。

実際の問題文はすべて振り仮名つき、分かち書き。

※以下問題文例

- ・利用者のADLのレベルが「自立」「一部介助」「全介助」により、ヘルパーの援助の方法が異なる(変わる)。
- ・体力が衰えると嚥下障害がおこりやすい。
- ・ヘルパーは、食料品以外の、日用品の買い物は代行できない。
- ・ヘルパーは服の修繕を行ってもよい。
- ・下着の補充や、季節に合った服の用意は、本人の嗜好によるので、助言してはいけない。
- ・ヘルパーが買い物をした場合、利用者に金額を伝え、しっかり管理してもらうようにする。
- ・ヘルパーは洗濯ものの取り込みだけでなく、アイロンがけをすることもできる。
- ・ヘルパーには守秘義務があり、家庭内のことは利用者の許可がなければ、誰にも話してはならない。

「衰える」「嚥下障害」などほぼ半数の学習者が理解。不明者にポルトガル語と日本語で説明。解答を通じての会話。関連語彙の確認を繰り返す、関連表現の提示。

その後平易な日本語で問題文を解説したテキストを配布し音読、確認作業をして終了。
ときおり、職場で聞き取れない語彙に話が飛び、そのたび確認。「(ナース)ステーション」など。

授業内容(1月21日)

問題文の読解の後、記録の練習。

施設における事例として、徘徊、トイレでの発見という状況をパペットおよび練習用シートにて提示する。

まず利用者の状況を提示。

名前、鈴木ひろし、83歳、男、要介護2、認知症あり。歩行、排泄、介助必要だが、ときおりひとりで徘徊。

次にパペットで事例を再現。

〇〇時、ヘルパー、居室へ。利用者不在。
ヘルパー、トイレに探しに行く。
トイレで発見。しゃがみこんでいる。絵を提示。
声をかけ、立ち上がらせ、居室へ歩行介助。
着脱解除、ケガの有無を確認、なし。
就寝介助。主任に報告。

上記事例を記録作成することを指示。

A4を4分割した用紙を渡し、その8-10行程度、10分程度で記録するように指示。

事例はかなりゆっくり再現したが、ほとんどの学習者が「不在の確認」から「けがの有無の確認」「主任に報告」まで、書くべきことについて欠落する。

次に、再現内容のスク립トを渡し、再度パペットで再現。スク립トの日本語はなるべく省略したもの。体言止め。名詞のみ。辞書形。

スク립トの書き方を真似しないように念を押し、再度記録作成。各自の施設、事業所における文体を確認。その文体で書くように指示。

介護職でない学習者には「ます形」で書くことを指示。10分。

必要事項の欠落は消えるが、やはり練習としての効果は薄い。

全員の作文と教師の作文例を2例コピーし各自に渡す。教師の作文例は、ます形の過去形使用と、辞書形の体言止めの、一般的な記録文の文体とした。

各人の添削を全員で確認する。オリジナルに朱を入れて返却し終了。

(画像左は1月授業風景、右は10月、前期講座終了後学習者との慰労会)



4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

介護職についていながら記録の作業を回避していた者が記録の作業をはじるなどの成果があった。

② 学習者の習得状況

全員について一般的な日本語から介護職の専門日本語までレベルアップした。

③ 日本語教室設置運営の効果, 成果

外部講師を招いての運営のノウハウを取得した。

④ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

委員会参加の団体をはじめ、様々に情報交換を行うことができ、教室運営方法についての提案を得た。また、学習者の抱える問題点について、情報を交換することができた。

⑤ 改善点, 今後の課題について

a. 現状

夏季において地域の基幹産業の休日が土日から木金曜日に変更となり、土日の学習者が激減した。変更も検討したが、教師の日程が合わなかった。

教師の教授法と学習者の要望に乖離があった。教師は大手の日本語学校で、クラス担任からプライベートレッスンまで、幅広く経験している実力者であったが、教授法は一般のテキストにそった文法積み上げ式、発話を促すインターアクションが専門であり、地域外国人の実情と合わない部分があった。

学習者には、介護職を目指すための日本語教室であることを詳しく説明していたが、極めて初歩的な日本語を学ぶことを目指して講座に参加するものが多かった。参加を拒むことはできず、初級者については教室補助者が対応するという方法で対応した。

b. 今後の課題

介護職について理解のある教師の確保を目指したが、講座開講の決定時期が一般

の年度初めに当たり、当初の予定者を確保できなかった。開講決定から開講まで余裕のある日程を組むべきだった。

c. 今後の活動予定, 展望

介護職向け授業については相当のノウハウを蓄積した。学習者よりの授業料収入で教師を確保して口座を運営できるように努める。